



掛合中だより



雲南市立掛合中学校
第4号(校内版)
2025.5.14(水)
文責 根本登三男

学校教育目標：ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成



魔方陣 ～起源は3000年前の中国～ 5月10日(土)

親子で「魔方陣(まほうじん)」に取り組むなんて、しかも学校で!! こちらは学校公開日の1年生。恐らくこんな機会はないと思います。お家の方にとっても楽しい時間だったことでしょう。「魔方陣」とは、たて・よこ・ななめ、どの線に沿って加算してもその合計が同じになる方陣のこと。勘でもある程度解くことはできますが、考えているうちに正負の数が理解でき、計算力も自然に高まります。多賀先生の声掛けで、お家の方にも参加していただき、教室はとても楽しい雰囲気になりました。まさに「おもしろい授業」ですね。皆さんには、私からも別の「魔方陣」を出題したいと思います。是非、校長室まで来てください。もちろん出来たらご褒美がありますよ。宿題に持って帰ったら、お家の方も一緒に頑張ってください!(^^)!

おもしろい授業!!



～学校経営の重点目標～

10日(土)の学校公開日には、朝早くからお出かけいただきありがとうございました。子どもたちの様子はいかがでしたか。今年度の学校経営の重点「おもしろい授業の創造」にヒットする場面はあったでしょうか。「掛合中だより」では、子どもたちの学校生活の様子はもちろんですが「学び続ける教職員」をコンセプトに、保護者そして地域の皆さまに情報発信をしております。

PTA総会では、今年度の事業計画に続いて、友塚主任から予算の立て方について説明がありました。「スクラップ&ビルド」と「持続可能な取組」は、学校教育だけでなくすべての分野において時代のニーズであり、会費の見直しは事務職員による「おもしろい学校経営」の一つだと思っています。多くの学校が迷走している案件だけに、実行できたことに掛合中の活力を感じ

ました。築かれた伝統は大切ですが、慣習や恒例が「お決まり」や「マンネリ」になってしまったらおしまいです。保護者そして地域の皆様には、掛合中の教育活動に忌憚のないご意見やご感想、そしてご提言をいただけると喜びます。



雲南市には3人います!! 5/9(金)

26日(月)の「お弁当の日」を前に、栄養教諭の伊藤由美子先生(斐伊小)からアドバイスをいただきました。今回のテーマは、1年生は「1品作ろう弁当」、上級生は「3:1:2の黄金比でバランスのよい弁当」です。「お弁当の日」は雲南市の「夢」発見プログラムに位置づけられていて、掛合中では11月17日(月)に2回目を計画しています。ここで栄養教諭の仕事を紹介すると、大きく「学校給食の管理」と「食に関する指導」の2つあり、2005(平成17)年度から配置が始まりました。食生活の多様化に加えて、物価高騰、地産地消、テーマ給食など栄養教諭さんたちは毎日の献立を考えるのに一生懸命です。「Happy Lunch Time」の時には、感謝の気持ちを忘れずに!! ところで、今回の私の目標は1年生と同じになりそうな気がする。苦手なので(笑)

ちょっとだけ北欧気分!! 5/7(水)

フィンランドでの研修を終えた吉田先生(国語)が生徒たちへ報告です。興味深い話ばかりでしたが、リアクションが大きかったのは、夜9時でも明るい屋外とランチのメニューですかね。もちろん美しい自然も。あと、図書館が立派すぎる。立派といえば、掛合中図書館もリニューアルしたのでまた紹介します。支援員の板垣さん頑張っています!!

頑張れ若者たち!! 5/7(水)

新規採用の音楽教員2名(仁多中と横田中)が飯濱先生の授業を観にきました。指導教員の勝部先生には若い頃お世話になったことがあり、またまた縁を感じます。新採教員は、初年度からたくさん研修がありますが、このあと、2年目、3年目フォローアップ、6年目研修、中堅研修と続きます。忙しくても子どもと過ごす時間を大切に、いい先生(←おもしろい先生)になってほしいです。ちょっと緊張していた飯濱先生もまだ採用5年目ですが、10月17日(金)には島根県音楽研究会(雲南大会)の授業者として、3年生で「歌唱」の授業を公開します。こちらも掛合中のみんなでご応援します!!



理科が好き!! 5/10(土)

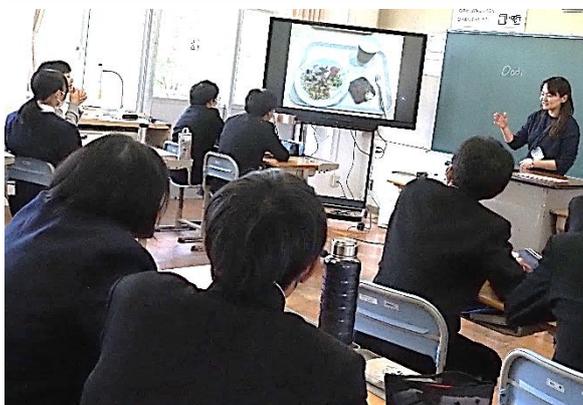
もともと理系なので理科と数学は大好きです。特に理科はしょっちゅう実験に顔を出していました。数学もT3とかで。共通点は生徒の目がキラキラ輝く瞬間があることで、難問が解けたり実験で音が出たり色が変わったりするタイミングがその時です。でも考えてみれば、どの教科もそんな場面があるし、そういう授業を私たちは創造しています。私の社会科も「ドキドキ感」を大切にしてきました。

校長のつぶやき④(エンタメを大切に!!)

コンビニで前任校の卒業生に会いました。演劇に興味があり「しまね映画塾 in 玉湯」では、プロデューサー兼主演の経験があるし、最近まで「JR特急やくも」のCMでテレビにも出ていました。異動の際にはわざわざ挨拶に来てくれた、とてもいい子です。校長室で「お互い忙しくてもエンターテインメントの時間を大切にしようね。」と話したことを思い出します。よしっ、温泉に行こうっ (つづく)



掛中生活アラカルト(〜♪)



間があることで、難問が解けたり実験で音が出たり色が変わったりするタイミングがその時です。でも考えてみれば、どの教科もそんな場面があるし、そういう授業を私たちは創造しています。私の社会科も「ドキドキ感」を大切にしてきました。